

親子聖書日課

NO.1876 2024.9/8-14

名前

[日]愛した人からひどい中傷を受けることはないですか。その時、相手を赦せず、憎しみやすいのです。しかし、この詩人は尚も愛し、祈ります。祈られた涙の子は滅びません。執り成しの祈りを続ける時、自分も相手も変わり、奇跡が起きます。

[月]「メルキゼデク」とは「キリスト」を表します。大祭司は、死によって務めを終えますが、主は永遠の大祭司として私達を執り成し、贖って下さるのです。主にしっかりと結びついていれば、全ての苦しみから救われ、人生の勝利者になれるのです。

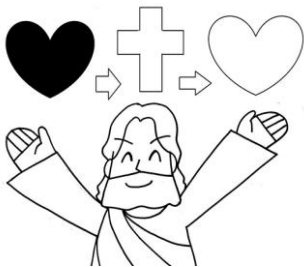
[火]主の御業は、感謝をもって尋ね求める人に示され、主の戒めは、主を畏れて、これを行う人が悟ることができます。主の驚くべき御業、主の復活を記念する礼拝は、主を信じる者にとっては、主との出会いの場、主に栄光を帰する最高の時です。

[水]主を信じる人にも闇は襲います。しかし、その闇の中で主は、「まっすぐな人」信仰一筋に生きる人に、光を輝かせて下さいます。そこから、どんな苦難にも対処する知恵と力が生まれます。まっすぐな人とは、神を第一として生きる人です。

[木]偉大な神が身を低くして、弱い者、貧しい者を憐んで下さいます。他の神々と違う点は、栄光を表すだけでなく、憐れみ深いことです。神の憐れみを経験した者だけが、「主に並ぶものがあるか」と驚きの声を上げて、主を伝えるのです。

[金]紅海を割き、ヨルダン川をせき止め、シナイ山が動いたのは、神の偉大な力に天地が支配されたからです。「岩(不毛な人生)を水のみなぎる所」潤いのある人生に変えるのは、主の力です。「硬い岩」のような人でも、聖霊が臨む時、救われます。

[土]罪や死の問題に、目に見える偶像は何の力にもなりません。目に見えない真の神は本当の力になります。ですから「主に依り頼め。主は助け、主は盾」と、三度も呼びかけます。主は私達を愛し、祝福して下さいますから、主を畏れましょう。



	聖書	問題	答え
日	詩編 109:1-31	私が何を捧げても、その善意に対して悪意を返しますか。	
月	110:1-7	主は何をシオンから伸ばされますか。	
火	111:1-10	主は驚くべき御業をどうするよう定められましたか。	
水	112:1-10	どんな人には闇の中にも光が昇りますか。	
木	113:1-9	主はどんな者を塵の中から起こされますか。	
金	114:1-8	主は硬い岩を何とする方ですか。	
土	115:1-18	主を畏れる人よ、主にどうすべきですか。	
感想と祈りの課題			